



夏休みスペシャル

「オープンアトリエ」

- 開催日時：2019年8月10日（土）～11日（日）  
10:30～15:00
- 参加者：子ども189名、大人120名
- 対象：どなたでも
- 参加費：無料
- 場所：アトリエ1



■概要

身の回りの日用品を用いて、簡単な平面作品、立体作品をつくる機会を提供しました。当館のコレクション作品や展覧会との関連も示すことで、美術館やコレクションの魅力にも気づけるような時間を作り出すことを目的とし開催しました。

■受付・材料選び

まずは、入口で受付をしてもらい、絵か立体作品か決めて材料を探します。受付はボランティアさんに、誘導は博物館実習生にお願いしました。卵のパックや空箱、ペットボトルのキャップなどの身の回りの日用品から絵の具や画用紙など、色んな材料・道具がそろっているため、「何をしようかな?」「これもいいな!」と材料選びから真剣でした!



■制作（絵）

どの大きさの何色の画用紙にするか、絵の具を使うかクレパスにするか、色々と実習性と相談して、机の上に準備をして制作スタート!



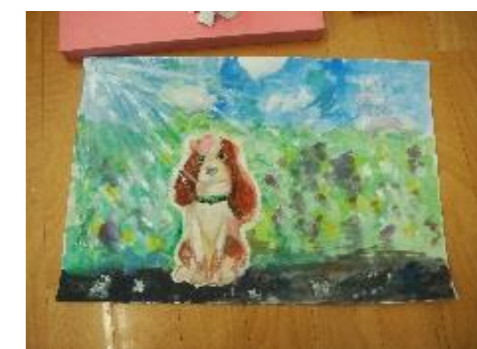
■制作（立体）

床にマットを置いて、選んだ材料・道具を並べて制作スタート!何が出来るかな、とにかく手を動かして作ってみよう!サポートするお父さん、お母さん達も真剣でした。



■完成した作品

すてきな作品がいっぱいできました♪



■ふり返って

暑い中でしたが、たくさんの方が参加してくれました。身の回りの日用品を工夫して、それぞれのイメージに合わせて素敵な作品を制作してくれました。全員の作品を紹介したいところですが、一部だけ紹介させていただきます。参加したみなさんにとって夏休みの楽しい思い出になっていたらうれしいです!

(加藤ミュージアムティーチャー)